

成績評価の指標

〔筆記試験を行う教科科目〕

筆記試験による評価 7 割（100 点満点の試験結果に 7 割を乗じる）、平常点 3 割（出席状況、授業態度、課題提出各 10 点）を 100 点満点で算出する。60 点に満たない者は追指導のうえ、追試験を実施する。

〔実技試験〕

各課題科目とも姿勢、器具の使い方、仕上がり、衛生、時間内提出などの項目について 100 点法で行い、60 点に満たない者は追指導のうえ、追試験を実施する。

〔定期試験を実施しない教科科目〕

レポート提出を義務付ける。提出状況、構成、表現、内容等を基準に、100 点満点で採点し、60 点以上を合格とする。欠席者も課題について調べてレポートを提出する。各期（前期、後期）ごとに判定し、60 点に満たない者は再提出とする。

〔学年成績（評定）〕

前期成績（100 点満点）と後期成績（100 点満点）の平均点をもって算出する。平均点の算出方法は、小数点以下を四捨五入するものとする。全教科の合計得点により順位を決定する。

〔単位認定〕

60 点以上の教科科目は単位認定し、60 点に満たない者は追指導のうえ、追試験を実施する。

〔学習評価〕

以下の基準で評価する。

S : 100～90

A : 89～80

B : 79～70

C : 69～60

F : 59 以下